

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 620403	防災ボランティアコーディネーター育成事業				主管課名	防災安全課				
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	天野 達也				
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち				主管係名	消防防災係				
		基本事業	自主防災組織の活性化									
(1)事業の概要												
大災害発生時における災害ボランティアの受け入れや被災者とボランティアの調整を行うことのできる「ボランティアコーディネーター」を確保するための講座開設事業。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						ボランティアコーディネーター養成講座開催回数		回				
						その指標						
(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		防災ボランティアコーディネーター養成講座を開講する。										
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						人口		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
災害発生時におけるボランティアの受け入れや調整を行うコーディネーターを確保する。						名 称		単 位				
						想定避難者数に対するコーディネーターの必要数		人				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
避難生活者の負担軽減を図る。						名 称		単 位				
						ボランティアコーディネーター登録者数		人				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の活動指標		回	1	1	1	1	1	1				
(6)の対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500				
(7)の成果指標		人	90	90	90	90	90	90				
(8)の結果の成果指標		人	69	82	90	100	110	120				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	09	項	01	目	04
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	20	27	34	34	34	34				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	20	27	34	34	34	34			
人件費B		千円	2,395	469	2,213	2,213	2,213	2,213				
正職員従事時間×人数		時間×人	600×1	50×2	600×1	600×1	600×1	600×1				
正職員以外の人件費		千円		100								
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	2,415	496	2,247	2,247	2,247	2,247				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 620403 防災ボランティアコーディネーター育成事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成17年度 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ みよし市が平成14年に東海地震の地震防災強化地域、平成15年に東南海・南海地震の地震防災対策推進地域に指定された。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 自治(任意)事務	根拠法令 法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 災害対策基本法 この事務を行う根拠又は理由	同法第8条第2項で、地方自治体は「防災思想の普及」の実施に努めなければならないこととなっている。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	継続して講座を開催する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持